



・巻頭言

盛夏の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より、つわぶき後援会にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

つわぶき後援会は、学生の福利厚生充実・教育振興を目的に設立されています。国家試験の模試や受験の交通費等の補助、サークル活動・大学祭等の各種活動費の助成を行っています。

今年度に入り、一時的にオンライン授業に切り替えとなり、保護者の皆様も不安になられたことと思います。しかし、新型コロナウイルスの影響で昨年度中止となった大学祭が、先般、オンラインではありますが開催されたことに心より喜んでおります。

今後も看護・健康栄養学科、別科、大学院ともに実習を伴い、医療を学ぶ学生として感染回避のため注意が必要な中、ストレスや不安を抱えないかとご家族の皆様の不安もあろうかと存じます。

未だに予測不能な社会状況ではありますが、本大学は学生と教職員の皆様方との距離が近く、いつでも安心して相談ができる体制であると思います。学生が安心して学習し生活できるようご支援ご協力を賜りますよう後援会としてもお願いしていきたく思います。

保護者の皆様方には、引き続きお子様とのコミュニケーションをお取り頂き、学生生活を温かく見守り頂きますとともに、つわぶき後援会へのご理解とご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

令和3年7月

つわぶき後援会長 吾郷 一美

平素より本学の教育研究にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

島根県東部で新型コロナウイルス感染拡大が急激に進んでいます。あと少しで定期試験を終え、夏季休暇を迎えるところまで来ています。感染対策に十分配慮しながら、対面授業を継続したいと考えております。

今年度はハイブリット授業に対応した教室を準備でき、取り組んでいます。おかげで就職活動等により他県に出かけてもリモートで出席できるため、学びを止めることなく安心して臨むことができます。就職活動以外にも通学に不安を感じる場合などは、遠慮なく担当教員に相談してください。技術演習などは、ディスタンスを取りながら実施できるよう小グループに分かれて実施しています。教員は同じ授業を複数回繰り返すため、疲弊している面も見られますが、いつもよりきめ細やかな支援につながっており、学生の皆さんの満足度は上がっていると思われまます。

就職支援につきましては、コロナ禍で通常の就職活動ができるか不安に感じている学生が多くいました。そこで、しまね就職オンラインマルシェを昨年立ち上げ、今年度より本格始動しています。就職オンラインマルシェは、出雲キャンパス独自のもので学生・教員と就職候補の医療機関・企業・行政だけが登録しているサイトです。医療機関・企業・行政の概要紹介のコーナー、学生が自ら職場を訪問し先輩たちに取材した動画のコーナー、マッチングイベントの開催などを行うコーナーがあります。学生の皆さんは24時間いつでもどこからでもアクセスでき、希望する就職先の概要を検索したり、就職先レポートの動画を見たりできます。6月にはこの日参加できる県内医療機関16施設と県内就職を希望する3・4年生50名余りが参加し、オンラインでつながりました。病院からの説明の後に積極的に質問もでき、病院・学生双方にとって高い満足度を得ることができました。次回は来年の2月か3月にマッチングイベントを開催する予定です。

また、6月には教員を対象として、高等学校が取り組んでいる探求型学習について学ぶ研修会を開催しました。学生の主体性や探求力などの育成を、高校と連携しながらともに取り組んでいきたいと考えており、研修会の目的を、探求型学習を理解し入試方法に取り入れる改革や、入学後の教育方法にもつなげていくこととしました。今後も出雲キャンパスの教育目標としている「自ら考え行動できる専門職者の育成」をめざして、より一層の高大連携を進めていきたいと考えています。

7月10日にオープンキャンパスを開催しました。在学生が来場した高校生にキャンパスライフについて語っていました。それを聞きながら、改めて本キャンパスの良さを確認しました。一つ目は、500名ほどのこじんまりとしたキャンパスで、学生と教員の距離が近いことです。二つ目は、現在出雲キャンパスには60名以上の教員がおり、きめ細やかな教育支援ができていることです。三つ目は、地域から学生向けに物資をたびたび頂戴しており、地域から愛され大切にされているキャンパスであることです。そして、地元就職に強い大学であることです。

こうした良さを大切にしながら、今後も進化を続けてまいります。どうか引き続き、つわぶき後援会の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年7月20日

副学長 石橋 照子

つわぶき後援会の活動

○つわぶき後援会総会 書面議決の結果報告及びご意見について

7月初旬に開催を予定しておりましたが、つわぶき後援会総会は、感染症拡大防止の観点から、対面での開催を中止とし、書面開催とさせていただきます。ご提出いただきました書面議決書の審議の結果につきましては、全ての議案について信任及び賛成をいただきました。ありがとうございました。また、いくつかご意見をいただきましたので、ここで回答をさせていただきます。

◎ワクチン接種は行われる予定でしょうか。行われるなら、いつ頃の予定でしょうか。

⇒7月30日現在、職域接種の申請を行っており、接種時期も含めて国からの回答待ちの状況です。

◎寮の食事や昼の学食は、今後どのようになるのか知りたいです。

⇒新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収束しましたら、国や県の定めるガイドラインに従い、順次再開していく予定としていますが、具体的な時期をお示しできる状況ではありません。なお、学生食堂での昼食提供は、数量制限を行いつつお弁当形式の個食提供にて再開いたしております。

◎会費の引き下げを検討してください。

⇒事業報告の通り、コロナ禍のため例年通りの実施ができていない状況です。しかしながら、感染症対策としてマスクやアルコール消毒の配布、インフルエンザ予防接種料の補助等、新たな事業も実施しており、いただいた会費は、様々な形で学生たちに還元をしております。また、実習や国家試験に係る経費については、手厚い補助を行っております。何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

◎コロナ禍なるべく学校での授業をしていただけるよう切にお願いします。

⇒感染症拡大防止に努めながら、教育の質の保証を確保するため、可能な限り対面の授業を実施しております。また、実習につきましても、実習施設にご協力をいただき、例年通り実施しております。

◎アルバイトについて、一律に飲食店はダメではなく、飲食店の業種等、アルバイト可能な場合も考えていただきたいです。

⇒出雲市内におきましても、特に、酒類を提供する飲食店でのクラスター事案が発生していることもあり、居酒屋等でのアルバイトは控えるよう指導しております。また、看護学科・健康栄養学科とも臨地実習にあたり、飲酒を伴う飲食店でのアルバイトを行っている場合は、実習先である病院や施設が学生を受け入れないこととなっています。ただし、学生個々の事情もあることから、各チューター教員は学生とコミュニケーションを取りながら、指導を行ってまいります。

○サラダの販売について

生活習慣改善事業として、一人暮らしで偏った食事になりがちな学生をサポートするため、2年前までは学生食堂においてサラダバーを開催していました。しかしながら、感染症拡大防止の観点から、昨年度は中止せざるを得ない状況となりました。なんと



か、学生のためにできることはないかと検討し、今年度は近隣のスーパーにご協力をいただき、学内の売店において、サラダを安価で提供することが決定しました。6月下旬に試験的にですが、販売を行いました。初日のお昼になると、多くの学生がサラダを求めてやって来ました。好評だったため、7月にも5回ほど実施しました。秋学期も継続して行う予定です。不足しがちな野菜をたっぷり、しっかり摂取して、健康で快適な学生生活を送ってほしいと思います。



○新型コロナウイルス感染症予防対策

新型コロナウイルス感染症予防対策の一環として、つわぶき後援会から、実習学生を対象にマスクとアルコールジェルを配布しました。



○学生への補助について

◎美術館・博物館補助（平成27年度より）学生のみなさんに美術的感性を磨いていただくことを目的として、美術館や博物館の入館料の半額補助を行っています。

◎検定試験受験料補助（令和元年度より）学習意欲および英語力の向上を支援することを目的として、英語検定受験料の半額補助を行っています。

今年度も継続して行いますので、多くの学生に利用してもらいたいと思います。

キャンパスライフ I

〇令和3年度入学式

4月4日(日)「令和3年度島根県立大学出雲キャンパス入学式」を、島根県立大学出雲キャンパスの大講義室で執り行いました。看護栄養学部看護学科 89名(3年次編入3名)、健康栄養学科 43名(3年次編入3名)、別科助産学専攻 12名、大学院看護学研究科 10名に対し、清原正義学長からの入学許可宣言があり、晴れて出雲キャンパスの仲間入りをしました。

今年度の入学式も、新型コロナウイルス感染症の予防及び拡散防止対策のため、来賓や保護者の皆様の式典への参加を制限し、規模を縮小した式典となりました。



〇ご寄附について

今年度も地域の皆さまから温かいご支援をいただいております。



【出雲宅建センター様】



【鶴鷲コミュニティセンター様】



【出雲中央ロータリークラブ様】



【NPO 法人なないろネット様】



【川跡地区の皆様】



【島根県細胞検査士会様】



【NTT 西日本島根支店様】



【出雲市社会福祉協議会様】

地域の皆さまからの支援が、多くの学生にとって、生活する上でたいへん助かっています。笑顔で物資を持ち帰る学生の姿を嬉しく思うと同時に、ご寄附いただいた皆さまへ心より御礼申し上げます。

キャンパスライフ！

○行政職の説明会を開催しました

4月22日(木)看護栄養学部4年次生を対象に、島根県内の各自治体から保健師、管理栄養士、食品衛生監視員の方にお越しいただき、各自治体の魅力や担当業務、採用試験についてご説明いただきました。



参加学生からは「市町村と県では管理栄養士としての活動内容が異なることがわかった」「自分のライフプランを考えるのにとっても参考になった」などの感想がありました。

○学内企業説明会を開催しました

4月28日(水)に、島根県での就職を希望している健康栄養学科4年次生を対象に、学内企業説明会を開催しました。島根県を中心に活躍されている9社がご参画くださいました。参加学生からは「とても有意義だった」「気になる企業の貴重なお話を聞けてよかった」などの声が聞かれました。

来年3月には、健康栄養学科の一期生を輩出します。就職率100%を目指して、サポートします。



○第26回つわぶき祭 繋 ~hand in hand~を開催しました

7月4日(日)に、オンラインでのつわぶき祭を開催しました。感染症の影響により、昨年度は、つわぶき祭をはじめ、歓迎会や体育祭、クリスマス会など、例年学生自治会が企画していたイベントが中止や縮小になり、学生のみなさんにとっては、我慢の日々が続いていました。そんな中、学生自治会のメンバーが、オンラインでのつわぶき祭を計画してくれました。初めてのオンライン開催となりましたが、企画の立案、取材交渉、撮影、編集など、全ての作業を学生たちが主体的に行い、とても素晴らしい大学祭になりました。



発行・お問い合わせ先

〒693-8550 島根県出雲市西林木町151番地
島根県立大学出雲キャンパス(教務学生課)
TEL:0853-20-0200(代) FAX:0853-20-0201

出雲キャンパスのホームページも ぜひご覧ください！

<http://izumo.u-shimane.ac.jp/>



島根県立大学
マスコット
キャラクター
「オロリン」